

	<p>第261号 2011年 1月 1日 発行 富山市内町3-22管谷14階 新日本スポーツ連盟 富山県連盟 電話 & FAX 076-441-0541 発行責任者 林 憲彦</p>
--	---

明けましておめでとうございます



新日本スポーツ連盟 富山県連盟 (スポーツ連盟とやま)

第30回定期総会が開催されました


スポーツ連盟とやまの第30回定期総会は11月28日(日)富山市の富山県教育文化会館で開催されました。(議事の詳細は2頁の議事録をご覧ください)

総会は代議員定数21名のうち14名の出席・委任状7通で成立しました。

役員選出では永く理事を務めてこられた田村隆文(富山ハイキングクラブ推薦)・寺田正男(かっぱの会推薦)さんが退任され、新たに木谷鐵太郎(富山ハイキングクラブ推薦)さんが理事に選出されました。



写真：理事に選出された方々 ↑
前列左から 木谷鐵太郎・長谷川博・青山光夫 後
列左から林憲彦・山村勇・荒井英治のみなさん

<h3>大会予告</h3> <p>第2回 マラソン・ジョギング大会 2011年3月27日(日) 常願寺川公園にて</p> 
--

第30期 理事の皆さんの決意や抱負

氏名 任務	種目 所属クラブ	決意や抱負など
青山 光夫 平和運動担当	陸上/ランニング 雷鳥ランニングクラブ	だれもが気がねなくスポーツが楽しめる環境づくり。文化として認識されるよう全国連盟の方針に沿って努力したい。
荒井 英治 財政部長	登山・ハイキング 三島野スポーツクラブ	新日本スポーツ連盟の設立時の理念を普及することに努めたい「スポーツを通じて 人生を楽しむ」そんな世の中に少しでも近づけたい。
木谷 鐵太郎	登山・ハイキング 富山ハイキングクラブ	富山ハイキングクラブ前任田村さんと交替でこの年から初参加です。一員として加わり頑張っていきます。
長谷川 博 ひろば担当	スキー とやまゆきだるまスキークラブ	理事として何となく1年を終えるのではなく、目的を持ってその目標に向かって努力する。(新クラブの結成、ひろば担当として読者拡大に努めるなど)
林 憲彦 理事長	ウォーキング 富山ウォーキングクラブ	常に新しい種目組織への挑戦の気持ちをもって活動したい。
山村 勇 副理事長	登山・ハイキング 富山ハイキングクラブ	厳しさを増すばかりの社会状況が続く昨今、スポーツをする権利が充分確保されるよう、活動を続けたい。

第30回定期総会議事録

2010年11月28日(日)午後1時30分より

富山県教育文化会館502号室

開会挨拶・司会：山村副理事長

議長選出：田村理事に(富山ハイキングクラブ)

議長挨拶

理事長挨拶：林理事長

総会の成立：代議員定数21名、出席代議員14名委任7名で成立を確認

メッセージの紹介：山村副理事長が読み上げ(全国連盟)

活動報告及び活動方針の提案：林理事長から議案書に基づいて提案

2010年度決算報告：荒井財政部長

会計監査報告：青山理事が代読

《質疑討論》

村上(富山ウォーク)：予算・増減と決算の関係は

荒井財政部長より説明

西村(雪だるま)：事務所分担金の収入に県連盟も含めるべきでは

林・青山：賃貸契約は県連盟と結んでいます。他の団体・組織はそれを利用している関係です。

収入の備考は削除します

村上：事務所はいつから借りたのか、その理由は

林：10年以上たつと思う(20年近く)、以前の事務所立ち退きの際その不動産業者に便利で安い所を紹介して貰った。以後値上げは1度もありません。

中沢(シルバースター)：動産は持っているのか

林：一切ありません、しいて言えばロッカー位か

亀谷(富山ウォーク)：三島野さんの活動、研修や訓練に感心しています。雷鳥バレーで年1回カンジキ教室をひらいていますが、クラブ等で行っているものを県連盟と共同で開いては

林：今回のテーピング教室は共催で行い、三島野以外から3名の参加があった。県連盟として開催しても参加者を組織することが難しいことがあるので、今後も企画があれば共催を考えたい

岩井(三島野スポーツ)：テーピング教室の感想、これまで3回行っているが忘れやすいので繰り返し行うことが大切です。他のクラブの活動でも捻挫などの事故が想定されると思うので開いた時にはぜひ参加して下さい

活動報告・活動方針・決算報告・会計監査報告の採決：一括して全員の拍手で採択した

役員選考委員会の報告：山村、休憩中に立候補を受付ます。青山理事まで

《休憩》

2011年度予算案の提案：荒井財政部長

《質疑討論》

岩井：事業費に「マラソン・ジョギング大会」の費用が計上されていないがなぜか。私もいろいろな大会に参加しているが概ね3千円がほとんど。ゲストランナーを呼んだり、参加賞もあるが。

青山：大会は独立採算で行っています。参加者を組織することと参加費はいろいろ想定されるので研究してゆきたい

林：大会は県連盟主催ですが主管している組織が独立採算で行っています。いまあったように、参加者と費用は微妙な関係があるので相談・研究しながら決めて行きたいと思います

黒川(三島野スポーツ)：岩場訓練等定期的に行っていますが、ほとんど自前講師でやっています。是非皆さんも参加してほしいとおもいます

総会成立の確認：出席13名、委任8名で成立を確認

2011年度予算案の採決：全員拍手で採択された

役員選考委員会：山村、休憩中の立候補はなし事前に各組織から推薦された6名を発表する

役員の承認：拍手で承認する

《休憩・第1回理事会》

理事会報告：理事長：林、副理事長：山村を発表し、参加各理事の自己紹介をする

議長降壇と理事退任挨拶：田村理事

閉会の挨拶：青山理事

テーピング研修会を開催しました

テーピング研修会に参加して
とやま雪だるまスキークラブ
長谷川 博

11月21日快晴の日曜日、「小杉ふれあいセンター」において三島野スポーツクラブとスポーツ連盟とやまの共催で「テーピング研修会」が開催されました。日頃から右ひざに違和感があり階段の上り下りに少し都合が悪いこともあったので、雪だるまスキークラブの会員として参加しました。

午後1時に開会、司会者の話によると今日で3回目の「テーピング研修会」で、三島野スポーツクラブを中心に20名近くの方が参加しました。講師は今回も、岩井整骨院院長の窪田 勉 氏でした。

講師は「テーピングに関する勉強会」と題したカラー印刷のレジメ作ってきてそれを中心に話を進められ、「今回は実際に皆さんがテーピングをしてみてください」ということになりました。

最初は足首のテーピングで足首が気になる女性の方をモデルに、講師が女性の気になるところにテーピングをして、様子を見ることをくりかえし最終的に女性の方は「非常に安定感がでてきた」と喜んでいました。

その後、各自が自分の足首に実際にテーピングしてみる実習をしました。足首の次はひざのテーピングです、モデルはひざの外側が



痛い女性の方とひざの内側が痛い私の二人で、二人とも痛いほうを中心に講師にテーピングをしてもらおうと、私の場合階段の上り下りが楽になりました。テーピングは自宅に帰るまでそのままにしておき効果を実感しました。

自宅を出るときは、こんなに天気がいいのにJRに乗って会場まで行くのがもったいない気分でしたが、帰りの列車の中では参加して本当によかったと満足感でいっぱいでした。

この行事を企画された「三島野スポーツクラブ」に感謝、感謝です。

第28回全国スポーツ祭典 ウォーキング部門

APECで厳重警戒の中、

ウォーキングを楽しんできました

横浜堪能ウォーキング(全国スポーツ祭典ウォーキング部門)はAPECで警戒が厳重で歩行もままならないのではないかと予想の中、富山からは9名の方が参加されました。

参加グループは、それぞれの希望から3つの班に分かれての参加でした。





1班は13日JRで東京へ、そして皇居をはじめとする東京観光、2組（実は1人）は1班と同じ列車で東京へ着き、そのまま横浜の「万国橋会議センター」で開催されたウォーキングスクール「地図づくり、地図にかかわる楽しいお話し」に参加、3班は12日夜行バスで東京へ行き高尾山登山をするといった内容でした。

でも、13日のナイトウォーキングに皆さん元気な顔をそろえ、横浜港一帯をウォーキングしました。

A O E Cのため、予定していた大栈橋には行けなかつたのですが、みんなで山下公園から懇親会の中華街までウォーキングしました。

14日、1組は「江ノ島古道を歩いて横浜へ」2組は「ヨコハマの緑と異人さんが住んだ街を歩く」コースに参加し、それぞれ素晴らしいウォーキングをしてきました。

11年は蔵王で滑ろう!!!

2011年2月12日（土）夜～14日（月）

主催 スポーツ連盟とやま
行程

2011年2月12日（土）	午後11時 射水市小杉薬勝寺池公園駐車場 午後11時10分 北陸自動車道立山IC 午後11時30分 北陸自動車道 黒部IC駐車場
2月13日（日）	午前5時30分 蔵王国際ホテル 着 到着後、朝食を摂ります（ホテルに予約済み） 1日自由滑走
2月14日（月）	お昼までスキー・午後2時頃ホテル出発 黒部IC着 午後7:00 立山IC着 午後7:10 小杉薬勝寺池公園駐車場着 午後7:30頃

参加費 4万2千円（ホテル1泊3食・往復バス代・懇親会費を含む）…スポーツ連盟会員外は事務費として1,000円加算させていただきます。（なお、昼食・リフト代は各自負担）

宿泊施設 「蔵王国際ホテル」（ロープウェイ乗り場のすぐ前）

募集人数 20名（最小催行人数 15名）

交通手段 貸切バス（日本海ツアーリスト）

グレンデ情報 グレンデ：14 コース：14 ロープウェイ：4
リフト券（2日券・シニア）：7,900円

乗車場所 ①射水市小杉薬勝寺池公園駐車場 ②北陸自動車道立山IC駐車場 ③北陸自動車道黒部IC駐車場

その他 旅行保険・スキー保険は各自必要に応じて加入してください。

参加申し込み 切…2011年1月10日（厳守） 旅行代金の振り込みをもって正式な申込みとします。

参加申し込み 林 憲彦まで（TEL&FAX0766-82-6035 e-mail (nori@po4.canet.ne.jp）

参加費振込先 ゆうちょ銀行 名義 /ヤシ ノリヒコ 記号 13200 番号 2805151

申込みの際には 氏名・生年月日・郵便番号・住所・電話番号・乗車場所をお知らせください。

第9回北信ブロック・スキーフェスティバル

in 志賀高原



主催 全国スキー協北信ブロック

パウダースノーの志賀高原すべてのグレンデを

多くのスキー仲間達と一緒に味わい滑りましょう

友達を誘って参加し、自分の好きなコースで楽しんで

日時 2011年1月22日(土)～23日(日)
(両日共 午前9時ホテル前に集合してから行動します)

宿舎 志賀高原高天原「ホテルサニー志賀」電話0269(34)2604

参加費 1泊2食 11,000円(リフト代・昼食代・交通費は別です)

(夕食後の交流会用に、各県自慢の銘酒やおつまみ等の持ち寄りは大歓迎です。)

自分の好きなコースを選んで参加しよう(①～③コース)

<p>初級中級指導員検定会</p> <p>12月18日・19日</p> <p>に、学んだ実技講習の成果を十分発揮して、それぞれ合格目指してがんばってください。</p>	<p>① コース 一般スキー教室</p> <p>ブロックの指導員がたちかた足前を發揮して親切・丁寧に指導、そのおかげでバッチリ上達まちがいなし。</p> <p>初心・初級者のみ教室</p>	<p>② コース グレンデめぐり</p> <p>ワイワイ・ガヤガヤ多くの仲間と一緒に、志賀高原の全グレンデ滑走にチャレンジしてみませんか。ワンポイントレッスンもあるヨ</p>	<p>③ コース フリー滑走</p> <p>誘い合って参加した仲間同士でグループを作り、思う存分志賀高原の全グレンデを満喫してください。</p>
---	--	---	--

参加申し込み・締め切り

2011年1月10日必着・長谷川 博まで。Tel 0765-54-3093

〒938-0063 黒部市生地四ツ屋新56-1

第9回北信ブロックスキーフェスティバル参加申し込み書

名前 _____ 年齢 _____ 才 _____ 性別 _____

男・女

〒 _____ 住所 _____

TEL _____ (_____) _____ 参加希望コース ①・②・③

交通手段 相乗りを希望する。 個人で、又は友人などと乗り合わせてゆく。